

ツルバラ剪定作業(春に花を咲かせる為に下記の図①のような剪定を行い、フェンスなどに誘引する作業です) ※→は作業順序です。



(剪定作業の説明)

左の写真のように作業を始める前は、今年新たに出たシュートなどが暴れて枝どうしが絡みあっている為、1本ずつ下記の図①のような剪定を行いながら解いていきます。



誘引作業

(誘引作業の説明)

誘引する際は、枝が裂けない程度でできるだけ横に誘引していきます。古い枝を先に誘引し、新しい枝を古い枝では埋らなかった部分へ誘引します。古い枝の上に新しい枝が重なっても構いません。

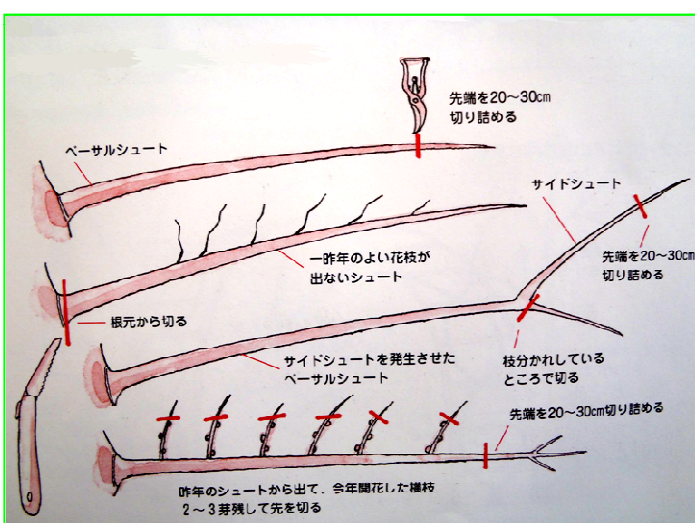


剪定する枝

- ・病害虫に侵された枝
- ・枯れ枝
- ・細い枝
- ・枯れ枝等を整理したあと、残した全ての枝の先端から約1/4(目安の太さは鉛筆程度)を切り落とします。
- ※葉は全て落とします。
- ※図の○で囲んだ場所

誘引する際の注意点

- ・誘引する場合は誘引する枝及びシュートを直立させておくとして上部に花が咲くだけで下の方には花が付かない為、出来るだけ水平に誘引します。
- ・剪定後の枝及びシュートを誘引し、結束帯などであまりきつくない程度に結びます。



作業内容・バラの育て方等の質問のあるかたは、お気軽に声をかけてください。

公益財団法人 鹿児島市公園公社

※上記は錦江湾公園バラ園での作業内容及び作業方法です。